

関係者各位

令和元年9月13日
宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、環境調査と並行し、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮原因プランクトンであるカレニア ミキモトイが最大3細胞/ml、シャットネラ マリナが最大3細胞/ml、ヘテロシグマアカシオが最大10細胞/ml確認されました。また、麻痺性貝毒原因プランクトンであるアレキサンドリウム属が最大1細胞/ml確認されました。赤潮原因プランクトンである前者2種は飼育魚の斃死を引き起こす可能性がありますので、飼育魚の状態や水色に注意してください。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水1mlのプランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	カレニア ミキモトイ	シャットネラ マリナ	ヘテロシグマ アカシオ	アレキサンドリウム 属
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(細胞/ml)			
真珠 採水時間 9:47 透明度 12.4 m	0.0	28.5	31.1	6.4	2	2	2	0
藻津② (別図⑩) 採水時間 10:00 透明度 8.0 m	10.0	27.4	33.3	5.5	3	0	5	0
藻津① (別図⑨) 採水時間 10:05 透明度 8.8 m	5.0	28.0	33.2	6.6	0	2	4	0
大島中央① (別図⑤) 採水時間 10:17 透明度 8.4 m	5.0	27.7	33.1	5.4	0	1	1	0
小筑紫中央① (別図⑬) 採水時間 10:29 透明度 8.9 m	10.0	27.4	33.4	5.2	0	0	1	1
白簗 (別図④) 採水時間 10:41 透明度 8.5 m	5.0	27.5	33.2	5.2	0	0	0	1